

### Ⅲ.1 連合会景況調査 (2023\_7\_9 連合会景況抜粋)

1. 最新報告書《2024.1.31 時点》  
報告書全文は下記ホームページよりダウンロードいただきご参照方。  
<https://www.miyagi-fsci.or.jp/businessreport/>

2. 本報告書の抜粋  
表紙からから 4 ページまでを以下に抜粋

## 宮城県商工会地区 中小企業景況調査報告書

2023 年 7 月～9 月期

目 次	
1. 県下産業全体の景況 .....	2
(1) 主要景況項目のあらまし .....	2
(2) 全国・東北ブロックおよび本県景況のあらまし .....	3
(3) 今後の見通しについて .....	4
2. 県下産業別の景況 .....	5
(1) 製造業の動向 .....	5
(2) 建設業の動向 .....	8
(3) 小売業の動向 .....	11
(4) サービス業の動向 .....	14

2023 年 10 月

宮 城 県 商 工 会 連 合 会

# 中小企業景況調査報告書

2023年7月～9月

## [調査要領]

### 1. 調査対象

- (1) 対象地区 宮城県内10商工会地区  
(調査対象商工会名) 名取市商工会、大河原町商工会、みやぎ仙台商工会、  
利府松島商工会、くろかわ商工会、加美商工会、  
遠田商工会、若柳金成商工会、みやぎ北上商工会、  
石巻かほく商工会
- (2) 対象企業数 150企業
- (3) 回答企業数 149企業

### 2. 調査対象期間

2023年7月～9月期を対象として、調査時点は2023年9月1日とした。

### 3. 調査方法

- (1) 商工会の経営指導員による訪問面接調査。
- (2) 対象企業の抽出は、商工会に於いて、業種・規模等有意選定。

### 4. 回答企業内訳

業種	企業数
製造業	33
建設業	24
小売業	42
サービス業	50
合計	149

### 5. その他

本報告書中のD Iとは、ディフュージョン・インデックス(景気動向指数)の略で、各調査項目についての増加(上昇・好転)企業割合と減少(低下・悪化)企業割合の差を示すものである。

# 1. 県下産業全体の景況

## (1) 主要景況項目のあらまし

### ① 業況D I の状況と来期見通し

県下商工会地区における今期（2023年7月～9月期）の調査において、産業全体（全産業）の業況D I（前年同期との比較D I、以下同じ）は、前期より5.8ポイント改善し△22.1（前期△27.9）となった。産業別では、製造業が△33.4（前期△42.4）で9.0ポイントの改善、建設業は△20.9（前期△25.0）で4.1ポイントの改善、小売業は△38.1（前期△42.5）では4.4ポイント改善、サービス業でも△2.0（前期△8.0）と6.0ポイントの改善となり、全業種で改善傾向となった。

来期見通しでは、サービス業で悪化する一方、製造業、建設業、小売業では改善の見通しである。

表-1 業況D I の状況と来期見通し（前年同期比・D I）

業種	前期	今期	来期見通し
全産業	△ 27.9	△ 22.1	△ 20.8
製造業	△ 42.4	△ 33.4	△ 33.3
建設業	△ 25.0	△ 20.9	△ 4.2
小売業	△ 42.5	△ 38.1	△ 30.9
サービス業	△ 8.0	△ 2.0	△ 12.0

### ② 設備投資の状況と来期計画

新規投資の実施比率は、製造業が12.1%で前期比3.0ポイント増加、建設業は8.3%で前期比4.2ポイント減少、小売業でも11.9%で前期比0.6ポイント減少、サービス業では12.0%と前期比横ばいであった。

来期に設備投資を計画している企業は、今期に比べ製造業、建設業で増加、小売業、サービス業で減少する見通しとなっている。

表-2 設備投資の状況と来期計画（企業割合・%）

業種	前期	今期	来期計画
製造業	9.1	12.1	18.2
建設業	12.5	8.3	12.5
小売業	12.5	11.9	4.8
サービス業	12.0	12.0	8.0

## (2) 全国・東北ブロックおよび本県景況のあらまし

### ① 売上額（完成工事額）

2023年9月調査の日銀短観で、「中小企業の業況判断指数（D I）は前期（2023年6月調査）と比較し、「製造業がマイナス5で前期比横ばい、非製造業はプラス12で前期比1ポイント上昇。供給制約の緩和に伴い自動車の挽回生産が進んでいる中、世界的な財需要の低迷や中国経済の回復鈍化が輸出減少を通じて景況感改善の足かせとする一方、国内行楽やインバウンド需要の堅調な回復を背景に、対面型サービス業を中心に景況感は良好な見通し」と発表された。

宮城の今期売上額（完成工事額）D Iは、前期との比較では製造業、建設業、小売業で改善となり、サービス業で悪化となった。

今期の宮城の全国・東北との売上額D I比較では、製造業、サービス業で全国・東北以下、建設業で全国以下・東北以上、小売業では全国・東北以上であった。

表-3 売上額（完成工事額）の状況（前年同期比・D I）

区分 業種	全 国		東 北		宮 城	
	前 期	今 期	前 期	今 期	前 期	今 期
製 造 業	△ 1.5	△ 5.0	△ 7.5	△ 8.5	△ 21.2	△ 15.2
建 設 業	△ 11.6	△ 14.0	△ 28.1	△ 21.5	△ 26.1	△ 16.7
小 売 業	△ 10.5	△ 12.6	△ 13.8	△ 17.5	△ 7.5	2.4
サービス業	14.5	14.0	11.7	18.3	16.0	10.0

### ② 採 算

宮城の今期の採算D Iは、前期との比較では製造業、小売業、サービス業で改善となり、建設業で悪化となった。

今期の宮城の全国・東北との採算D I比較では、製造業、サービス業では全国・東北以下、建設業、小売業で全国以下・東北以上であった。

表-4 採算の状況（前年同期比・D I）

区分 業種	全 国		東 北		宮 城	
	前 期	今 期	前 期	今 期	前 期	今 期
製 造 業	△ 20.3	△ 21.9	△ 30.4	△ 29.8	△ 36.4	△ 33.3
建 設 業	△ 25.8	△ 26.9	△ 34.6	△ 40.3	△ 16.6	△ 33.3
小 売 業	△ 32.6	△ 35.0	△ 43.7	△ 43.4	△ 50.0	△ 38.1
サービス業	△ 21.8	△ 21.5	△ 29.7	△ 19.4	△ 32.7	△ 28.0

### (3) 今後の見通しについて

#### ① 県下産業全般の主要項目来期見通し

宮城の売上額（完成工事額）来期見通しD I（2023年10月～12月期）では、今期状況D Iとの比較で、製造業が△24.2ポイント、小売業で△7.1ポイント、サービス業で△2.0ポイントの悪化とする一方、建設業で12.6ポイントの改善見通しとなった。

採算来期見通しD Iでは、今期状況D Iとの比較で、製造業で△3.0ポイント、小売業で△2.3ポイントの悪化となり、建設業で16.6ポイント、サービス業で4.0ポイントの改善見通しとなった。

#### ② 全国と本県企業の来期見通し比較

今期と来期見通しとの比較において、製造業では売上は全国・宮城で悪化、採算では全国で改善、宮城で悪化の見通し。建設業では売上は全国で悪化、宮城で改善、採算では全国・宮城で改善の見通し。小売業では売上が全国・宮城で悪化、採算では全国で改善、宮城で悪化の見通し。サービス業では売上が全国・宮城で悪化、採算では全国・宮城で改善の見通しとなった。

表－5 売上額（完成工事額）の状況と見通し (前年同期比・D I)

区分 業種	全 国		宮 城	
	今期状況	来期見通し	今期状況	来期見通し
製造業	△ 5.0	△ 6.4	△ 15.2	△ 39.4
建設業	△ 14.0	△ 14.5	△ 16.7	△ 4.1
小売業	△ 12.6	△ 14.7	2.4	△ 4.7
サービス業	14.0	5.3	10.0	8.0

表－6 採算の状況と見通し (前年同期比・D I)

区分 業種	全 国		宮 城	
	今期状況	来期見通し	今期状況	来期見通し
製造業	△ 21.9	△ 19.4	△ 33.3	△ 36.3
建設業	△ 26.9	△ 23.8	△ 33.3	△ 16.7
小売業	△ 35.0	△ 30.9	△ 38.1	△ 40.4
サービス業	△ 21.5	△ 19.6	△ 28.0	△ 24.0

### 3. 県連報告書の表のグラフ化

報告書(1. 県下産業全体の景況)の表のグラフ化を以下に示す。

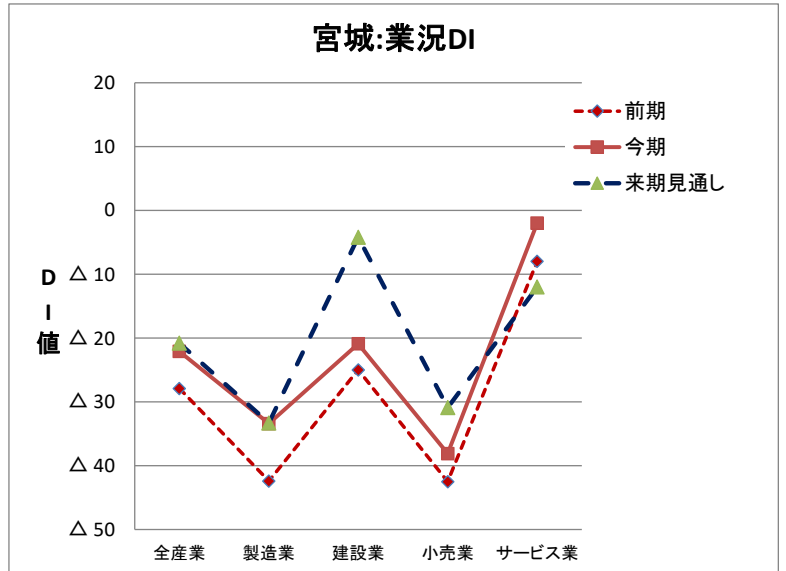
#### (1) 主要景況項目のあらまし

##### ① 業況 DI の状況と来期見通し

表-1	前期	今期	来期見通し
全産業	△ 27.9	△ 22.1	△ 20.8
製造業	△ 42.4	△ 33.4	△ 33.3
建設業	△ 25.0	△ 20.9	△ 4.2
小売業	△ 42.5	△ 38.1	△ 30.9
サービス業	△ 8.0	△ 2.0	△ 12.0

前期から今期へは全体として業況判断は上向いている。

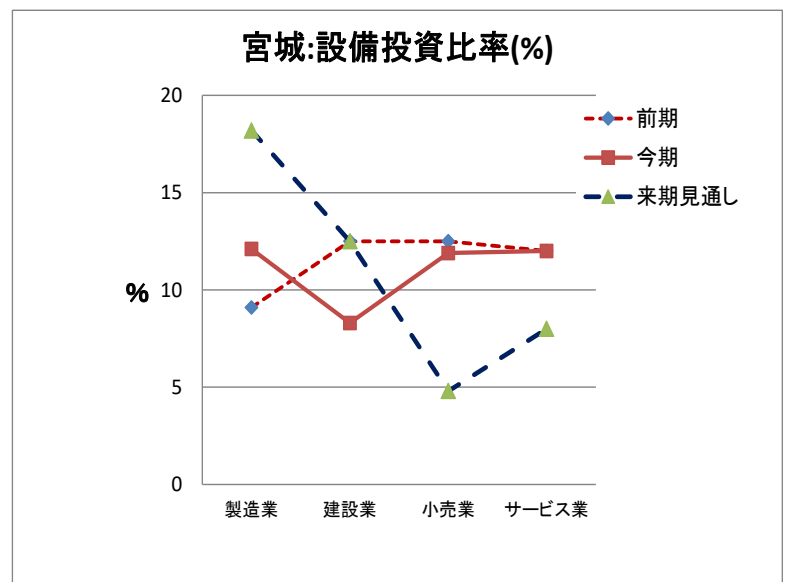
一方来期に向けては建設業、小売業はさらに上向くと判断の一方、サービス業では今後の業況は厳しくとの判断である。



##### ② 設備投資の状況と来期計画

表-2	前期	今期	来期見通し
製造業	9.1	12.1	18.2
建設業	12.5	8.3	12.5
小売業	12.5	11.9	4.8
サービス業	12.0	12.0	8.0

製造業、建設業では来期に向けて投資は上向きである一方、小売業、サービス業では来期は今期に比べて抑え気味の投資見通しとなっている。



(2)全国・東北ブロックおよび本県景況のあらまし

詳細は「県下産業別の景況に詳述されているのでここでは全体像の特筆事項のみを記述する。

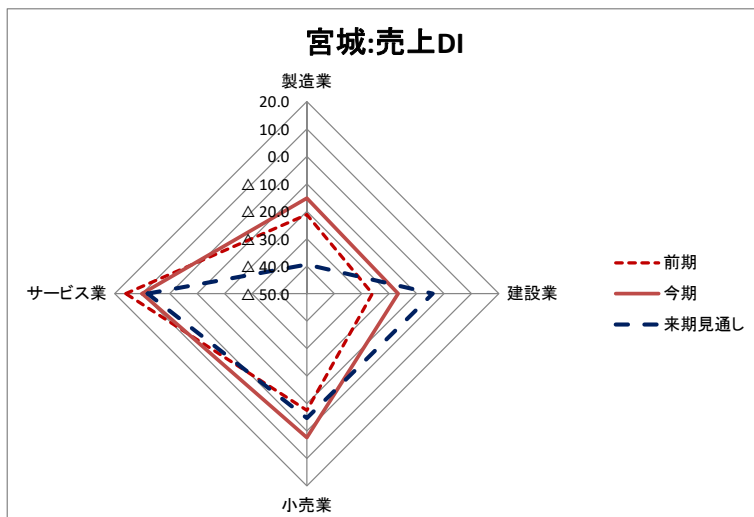
① 売上額(完成工事額)の比較

・宮城・東北・全国の売り上げ額をそれぞれ業種別にまとめてグラフ化する。(東北は前期・今期のみ)

● 表-3、表-5 より「宮城」の売上

	前期	今期	来期見通し
製造業	△ 21.2	△ 15.2	△ 39.4
建設業	△ 26.1	△ 16.7	△ 4.1
小売業	△ 7.5	2.4	△ 4.7
サービス業	16.0	10.0	8.0

製造業は来期大幅な悪化の見通しの一方建設業は大幅な改善の見通しである。

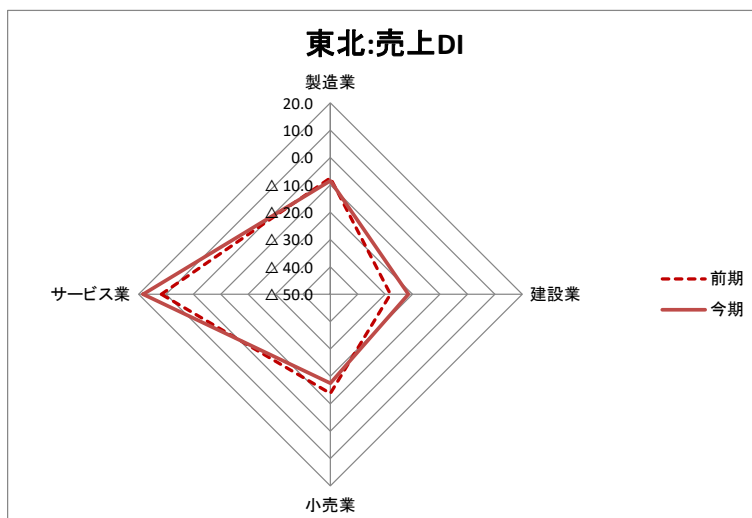


● 表-3 より「東北」の売上

	前期	今期
製造業	△ 7.5	△ 8.5
建設業	△ 28.1	△ 21.5
小売業	△ 13.8	△ 17.5
サービス業	11.7	18.3

建設業・小売業の前期・今期動向は宮城>東北である。

製造業の比較では東北>宮城である。

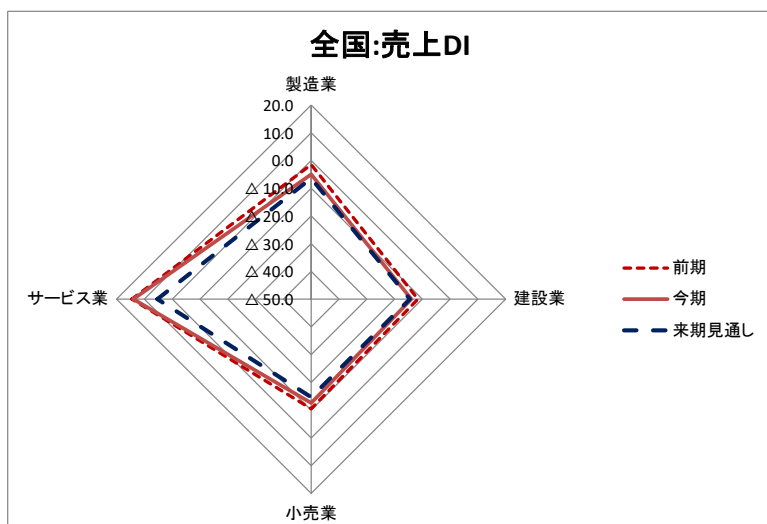


● 表-3、表-5 より「全国」の売上

	前期	今期	来期見通し
製造業	△ 1.5	△ 5.0	△ 6.4
建設業	△ 11.6	△ 14.0	△ 14.5
小売業	△ 10.5	△ 12.6	△ 14.7
サービス業	14.5	14.0	5.3

小売業の動向は宮城>全国である。

一方製造業・建設業は全国>宮城である。



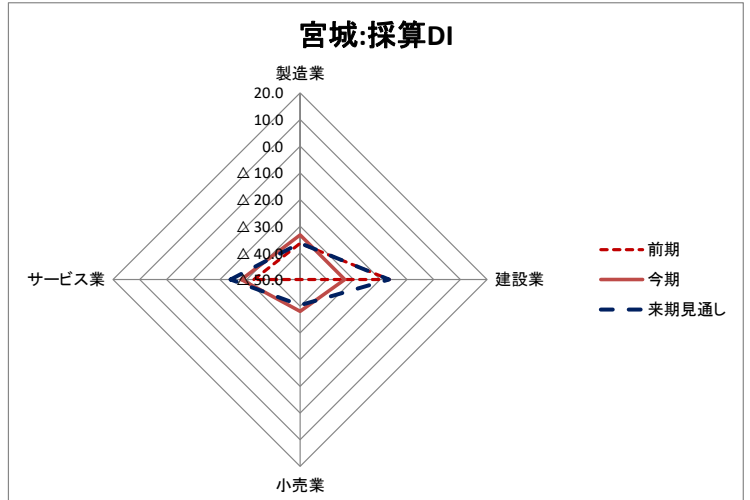
① 採算の比較

・宮城・東北・全国の採算をそれぞれ業種別にまとめてグラフ化する。(東北は前期・今期のみ)

● 表-4、表-6 より「宮城」の採算

	前期	今期	来期見通し
製造業	△ 36.4	△ 33.3	△ 36.3
建設業	△ 16.6	△ 33.3	△ 16.7
小売業	△ 50.0	△ 38.1	△ 40.4
サービス業	△ 32.7	△ 28.0	△ 24.0

製造業・小売業は来期悪化の見通し、サービス業は来期改善の見通し。建設業は来期に向け大幅に採算が改善との見通しとなっている。



● 表-4より「東北」の採算

	前期	今期
製造業	△ 30.4	△ 29.8
建設業	△ 34.6	△ 40.3
小売業	△ 43.7	△ 43.4
サービス業	△ 29.7	△ 19.4

今期の宮城・東北の比較では  
 製造業:東北>宮城、建設業:東北<宮城  
 小売業:東北<宮城、サービス業:東北>宮城となっている。

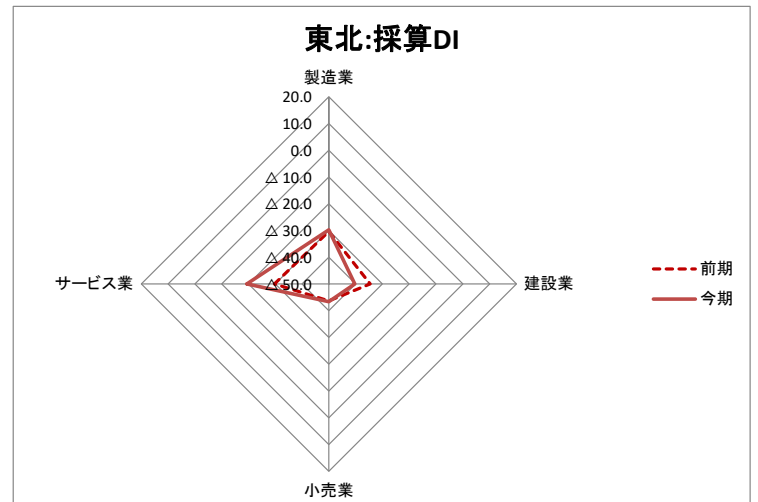


表-4、表-6 より「全国」の採算

	前期	今期	来期見通し
製造業	△ 20.3	△ 21.9	△ 19.4
建設業	△ 25.8	△ 26.9	△ 23.8
小売業	△ 32.6	△ 35.0	△ 30.9
サービス業	△ 21.8	△ 21.5	△ 19.6

今期の宮城・全国の比較では  
 全業種で全国>宮城となっている。  
 来期見通しの比較では  
 製造業・小売業・サービス業で全国>宮城、  
 建設業では全国<宮城となっている。

